


地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	おおやぶ たかし	
氏名	大藪 多可志	
所属・役職	日本海国際交流センター・主任研究員	
活動拠点	石川県	
略歴	<p>1949年生.</p> <p>1973年工学院大学工学研究科修士課程修了</p> <p>75年早稲田大学第二文学部英文学科卒業. 工学博士.</p> <p>98年金沢星稜大学大学院経営戦略研究科教授.</p> <p>2014年(学)国際ビジネス学院学院長.</p> <p>17年日本海国際交流センター主任研究員.</p> <p>観光情報学会会長, 石川県観光連盟理事.</p>	
地域情報化の 専門分野・技術	<p>地方創生を目的とし、データに基づいた観光促進提言や施策について研究を行っている。最近では、ICTを活用した地域観光交流増加策に関する調査を行っている。特にデータ解析に基づくインバウンド戦略。</p>	
自治体向け メッセージ	<p>地方の少子高齢化は著しく人口減に伴う消滅可能自治体増が危惧されている。これを軽減する方策として「観光」など交流人口の増加策が挙げられる。特に、インバウンド誘致による経済効果は期待が大。一方で、サービス産業の労働生産性が低く、情報発信と共にICT活用が必須である。</p>	
関連URL		

<p>地域情報化 に関する実績</p>	<p>これまでの経験業務・研究活動</p> <p>これまで、35年間大学に勤務し情報科学をコアとしたセンサシステムなどの研究を行ってきた。同時に観光分野における情報通信技術（ICT）の利活用と労働生産性向上の必要性を痛感している。</p> <p>地域アドバイザーとして主に石川県を中心に活動を行ってきた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年12月21日 北陸総合通信局「ICT奥能登「絆」づくり協議会観光部会」部会長（平成25年8月まで） ・平成24年4月1日 「加賀市商工観光振興審議会委員」 ・平成24年8月3日 経済産業省・加賀屋ケルゾジャパン戦略推進事業委員 ・平成28年11月15日 南加賀シンポジウム“これからのインバウンド戦略について”「日本と石川のインバウンド傾向」、南加賀商工観光推進協議会（コーディネータ） ・平成26年6月9日 北陸情報通信協議会「G空間×ICT街づくり推進部会」副部会長（至 現在） ・平成29年8月24日 加賀市観光地公衆無線LAN環境整備事業」事業者選定委員会委員（座長）
	<p>これまでに関与した地域情報化に関するプロジェクト</p>